

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	下万願寺	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 湯ノ沢川の火急改修箇所の改善工事の実施について（継続要望）		
要望内容	<p>湯ノ沢川の改修、改善工事は毎年要望し、近年ようやく市の単独事業によって支障木の除去や住宅沿いの決壊箇所の復旧工事等に着手していただけるようになりました。しかし、延長6キロの河川は下流域にまだ支障木等が多く、大雨のたびに流れが滞り洪水の原因となっています。</p> <p>今年度は、清水橋下流の河川断面を阻害している擁壁の除去工事に伴い7月15日の大雨では市道沿いの黒木久二雄宅における床上浸水にはならなかったようですが、昨年8月13日の大雨では、**宅向かいのゴミステーション裏側の法面が崩落しそうな状況でした。</p> <p>このような状況がまた起きると大崩落が起きてもおかしくない状態の箇所があります。この市道沿いの土の流失と狭小化を防ぐために、護岸工事を再度実施していただきたく要望いたします。</p> <p>また、子吉川との合流地点の堤防築立時の仮設道路の撤去を含め、湯ノ沢川の水流が滞らないための対応を強く要望いたします。</p>		
回答	<p>湯ノ沢川全体の河川改修の実施は困難でありますので、これまでと同様に、豪雨等で欠壊が発生した場合には、災害復旧事業等を活用し、復旧してまいります。</p> <p>今年度は、清水橋下流の河川断面を阻害している擁壁について、撤去したところであります。また、今後は州ざらいや立木の伐採を予定しており、流下能力を向上させる取り組みを実施してまいります。</p>		

町内名	下万願寺	担当課名	建設管理課
要望事項	2. 市道の側溝整備について（継続要望）		
要望内容	<p>市道の側溝未整備箇所がありますので、改修を要望いたします。</p> <p>A:町内**宅から**宅前まで32mほど側溝が未設置であり手作業で泥上げしている状態です。</p> <p>B:**宅（橋脇地区）から**宅（今年5月）を挟んで県道方面30mほどは未整備な状態です。</p>		
回答	<p>側溝の整備については、各地域から多数の要望を頂いていることから、危険性や緊急度を見定めて取り組んでまいります。</p> <p>本要望箇所については、次の道路維持補修計画に組み込んで整備を検討してまいります。</p>		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	下万願寺	担当課名	建設管理課
要望事項	3. 市道小吹沢線の橋の改良整備について（継続要望）		
要望内容	市道小吹沢線の伊藤勉宅付近の用水路にかかる橋は既存の道路幅でも消防車、除雪車は入れますが、冬期になると除雪機が欄干（コンクリート）に接触して除雪できない状況ですので、スムーズに入れるように拡大、強化をお願いいたします。		
回答	万願寺3号橋の改良については、橋梁長寿命化修繕計画の中で対応を検討してまいります。		

町内名	下万願寺	担当課名	建設管理課
要望事項	4. 万願寺交差点の渋滞緩和について（継続要望）		
要望内容	朝の通勤時間帯に万願寺から国道107号に出る際に非常に時間がかかりドライバーの方々が困っています。交差点そのものが変則的であり、朝の時間帯だけですぐスムーズに流れるよう、関係機関の方々に検討していただきますよう要望いたします。		
回答	<p>国道107号の渋滞対策については、県での交通量調査後に、本荘工業団地周辺渋滞対策検討会を開催し、調査結果や工事対策の進捗状況等の情報共有を図りソフト、ハード対策に取り組んできたところです。</p> <p>検討会での交通量調査結果では、渋滞長が短くなっていることから、TDKによる時差出勤や玉ノ池交差点本荘側左折レーンの設置が昨年度完成したことによる交通の分散化、一番堰の企業寮には社員へ国道108号の利用をお願いしていることから、渋滞解消に一定の効果があったと考えております。</p> <p>今後も継続的な交通量調査を行い、本荘工業団地周辺渋滞対策検討会で課題について、検討及び研究を行ってまいります。</p>		

町内名	下万願寺	担当課名	-
要望事項	5. 石碑の移設について		
要望内容	**前に設置されている石碑は、刻印によれば大正3年小友村としか分からない状況ですが、土地は**氏所有地になっておりますので、速やかに移設を要望いたします。		
回答	(要望取り下げ)		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	下万願寺	担当課名	生活環境課
要望事項	6. 町内のカーブミラー（二面）交換について（新規要望）		
要望内容	**所有の空き家前に設置されているカーブミラー（二面）ですが、新田方向から見ると劣化が著しく良く見えませんので、交換していただきたく要望いたします。		
回答	現場状況を確認したところ、ご指摘の通り、ミラーの劣化が見受けられましたので、新田方向側のミラーを今年度中に交換をします。		

町内名	下万願寺	担当課名	建設管理課
要望事項	7. 下万願寺町内の街灯新設について（新規要望）		
要望内容	最近、下万願寺町内（橋脇）に移住者もあり子どもが多くなりました。**宅筋向かいには作業小屋（空き家）があり、夜になると暗く危険ですので、電柱（万願寺線）3西3に街灯の新設を検討していただきますよう要望いたします。		
回答	防犯灯の設置については、各地域から多数の要望を頂いていることから、危険性や緊急度を見定めて取り組んでまいります。 なお、他の町内会にもお願いしているところですが、新設ではなく、周辺地域から移設可能な防犯灯がありましたら、優先的に対応してまいりますので、情報提供をよろしくお願いいたします。		

町内名	荒町	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 湯ノ沢川の1号橋と2号橋の架け替え撤去の計画について（継続要望）		
要望内容	湯ノ沢川にかかる「向中島橋（1号橋）」と「オカネ橋（2号橋）」の老朽化が進んでいることにより、1号橋の架け替えと2号橋の撤去について計画があることを伺っておりますが、具体的な計画提示をお願いいたします。 また、度重なる大雨の影響で河川法面崩落や倒木被害も確認されています。大雨や洪水被害を想定した予防処置も必要ではないかを検討願います。		
回答	荒町1号橋の架替えについては、橋梁長寿命化修繕計画の見直しを行ったところ、早くとも令和8年度頃を予定とし、完成までにはおよそ5年の計画としております。		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	荒町	担当課名	建設管理課・生活環境課
要望事項	2. 市道子吉川防災ステーション線への右折車線について（継続要望）		
要望内容	<p>国道107号を本荘方面から市道子吉川防災ステーション線へ右折する際に、右折車線がないため非常に危険です。冬期間は、特に危険度が増します。せめて導流帯だけでも早期に設置を要望いたします。</p> <p>また、国道107号歩道帯は、小友・石沢地区中学・高校生の自転車通学道でもあるため、防災ステーション線から国道107号へ右左折する際の一時停止表示線など注意喚起の標識設置の検討もあわせてお願いいたします。</p>		
回答	<p>本要望箇所については、国道107号渋滞対策として、「本荘工業団地周辺渋滞対策検討会」で検討してまいります。</p> <p>また、一時停止や標識等の交通規制の設置については、秋田県公安委員会の管轄となります。窓口である由利本荘警察署へ昨年度要望を出しましたが、「道路形状から交差点の主従関係が明らかで、交通事故の発生状況からも一時停止の設置は不要」との回答から設置にはいたっておりません。</p> <p>なお、注意喚起看板の設置につきまして現場状況を調査しましたが、設置による効果は低いと判断しましたので設置は見送ります。</p>		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	荒町	担当課名	地域づくり推進課、生活環境課
要望事項	3. 今後の町内運営について（継続、一部追加要望）		
要望内容	<p>高齢化、少子化など住人数減少が今後も続いていく状況で、空き家の存在やその管理面について、近年の自然災害発生時の空き家に被害が確認された際などの連絡対応など困ってしまう状況が予想されます。</p> <p>常日頃から、情報共有できるような自治活動方法についてご教示願います。また、情報共有の中には多くの個人情報も含まれます。行政協力員としての町内会長の立場を考慮し、必要な時にすぐに開示していただけるようなルール作りをお願いいたします。</p>		
回答	<p>町内会は住民同士の連携体制の基盤となっているほか、災害時の助け合いや高齢者の見守りなど、地域の安全・安心確保に大きな役割を果たしており、町内会は共助の中心的役割を担う重要な組織であると認識しております。</p> <p>同じ地域に住んでいる住民同士が日頃から助け合い、結び付きを強めることにより情報共有を図る共助が重要でありますので、町内会等との連携のもと自治組織の活性化を図ってまいります。</p> <p>市の空き家管理については、これまでも町内の皆様から提供頂いた情報を参考として、状況の確認や所有者への適正な管理を求めてまいりました。引き続き、市へ情報提供頂けましたら、その所有者等に対して対応を依頼してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、空き家とはいえ個人の資産でありますので、所有者等に関する情報を開示することはできませんのでご理解をお願いいたします。</p>		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	荒町	担当課名	生活環境課
要望事項	4. 市ソフトボール場のT字路（藤本善裕宅前）での一時停止注意喚起について（新規要望）		
要望内容	<p>県道本荘西目線から市ソフトボール場への入り口のT字路について、一時停止注意喚起の表示及び標識設置の検討をお願いいたします。県道からソフトボール場までの道路利用者は町内住人だけとは限らず、ソフトボール場前のT字路の交通事情が分からない方もいます。時には、左右確認せずにソフトボール場前道路に飛び出してくる車を見かけることがあり危険な思いをしたこともあります。何らかの表示が必要ですので、調査及び検討をお願いいたします。</p>		
回答	<p>一時停止や標識等の交通規制の設置については、秋田県公安委員会の管轄となります。窓口である由利本荘警察署へ要望があった旨をお伝えしてまいります。</p> <p>また、注意喚起看板の設置につきまして現場状況を調査しましたが、道路幅が狭く、かえって交通の妨げになるおそれもあることから設置は見送ります。</p> <p>なお、交通安全の改善策として、当該丁字路に設置しているカーブミラーの角度を調整しました。</p>		

町内名	二十六木	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 市道川口・二十六木線の舗装補修（継続要望）		
要望内容	<p>このことについては、昨年要望したところ早速対応していただき感謝申し上げます。</p> <p>しかしながら、400mほど舗装の損傷区間が残っていますので、継続して実施するよう要望いたします。</p>		
回答	<p>舗装の補修については、昨年度から実施しており、来年度も継続して実施する予定としております。</p>		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	二十六木	担当課名	下水道課
要望事項	2. 下水道施設の管理について（新規要望）		
要望内容	<p>昨年12月上旬に市道川口二十六木線の道路下に埋設されているマンホール内の下水道管が詰まってしまい、枝管である最下部に設置されているマンホール蓋が水圧で飛ばされ、汚水が飛び散りその臭気や汚物の処理に大変な思いをした方々がおります。</p> <p>また、話を伺うと過去にも同様の事態があったとのことでした。詰まりの原因は、油の塊であるオイルボールがマンホール及び管路に蓄積して詰まらせたとのことでした。</p> <p>これを受け利用者に食用油等下水に流さないよう注意喚起しましたが、完全になくすことは無理があることや、供用開始から27年ほど経っていることから、他にも管路内にオイルボールが蓄積されている可能性が考えられます。</p> <p>そうしたことから、下水施設（ポンプ場、管路等）の管理、点検等の頻度を増やすなど、このような事態を未然に防ぐ体制の強化に取り組んでいただけるよう要望いたします。</p>		
回答	<p>町内におかれまして、利用されている方々への注意喚起のご協力誠にありがとうございます。</p> <p>今後は定期的に点検を行いながら、管路および下水道施設の適切な維持管理に努めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>		

町内名	館前	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 側溝排水の改善について（新規要望）		
要望内容	<p>宝円寺から下る側溝の水は**宅前の水路に流れ出ているが、大雨など水量が多くなると道路横断管で呑み込めず道路に溢れ出ている状況ですので、排水機能の改善を要望いたします。</p>		
回答	<p>側溝の整備については、各地域から多数の要望を頂いていることから、危険性や緊急度を見定めて取り組んでまいります。</p> <p>本要望箇所については、農業用水としても利用していることから、大雨が予想される際には、水量を適切に調整してくださるようご協力をよろしくお願いいたします。</p>		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	大沢	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 側溝蓋の修繕（新規要望）		
要望内容	<p>**宅（空家）前から斜めに横断している側溝があり、蓋が揃わないせいか車が通るたびガタガタ音がする。</p> <p>蓋を揃えるなど対応をお願いいたします。</p>		
回答	<p>本要望箇所については、側溝とコンクリート蓋を一体化にして、音がならないような対策を実施してまいります。</p>		

町内名	大沢	担当課名	建設管理課
要望事項	2. 市道沿い斜面崩落箇所の整備について（継続要望）		
要望内容	<p>令和3年度の大雨災害時、応急的にU字溝内に塩ビパイプを入れ、土嚢設置していただいておりますが、パイプにゴミ、木の葉が詰まり側溝が溢れる状況が続いております。</p> <p>早期に崩落箇所の整備をお願いいたします。</p>		
回答	<p>本要望箇所については、現地を調査し、対応してまいります。</p>		

町内名	金山	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 小友川の州浚いについて（継続要望）		
要望内容	<p>小友川は大量の土砂が堆積し、雑草や葦等が生い茂り流れを阻害して大雨による洪水等で大きな災害になりかねない状況下にあります。州浚いにつきましては、平成30年度から開始されましたが、浚渫した土砂の置き場所を近隣で確保できれば、施工延長を伸ばすことができる状況であると伺っております。</p> <p>未だ近隣に土砂搬出場所として提供できる土地がない状況であります。整備促進について、引き続き管理者である県に強く働きかけてくださるよう要望いたします。（南ノ股町内共通要望）</p>		
回答	<p>河川を管理している県から、今年度の一部洲浚いや伐木の実施を予定しているほか、令和6年度予算要望を予定している旨、回答をいただいております。</p> <p>なお、引き続き、町内会でも土砂搬出場所の情報提供についてご協力をお願いいたします。</p>		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	金山	担当課名	建設管理課
要望事項	2. 県道の舗装工事について（継続要望）		
要望内容	<p>主要地方道「本荘大内線」は、小田原橋から北の股町内にかけて舗装路盤の痛みが激しく、ひび割れや路肩がもろくなっているところが随所にあります。通行に支障をきたしておりますので、計画的に整備していただきますよう要望いたします。</p>		
回答	<p>道路を管理している県から、交通量が少なく優先度が低いため、部分補修で対応していきたいとの回答をいただいております。</p>		

町内名	金山	担当課名	農山漁村振興課、建設管理課
要望事項	3. 金山字須郷12付近の排水路整備について（新規要望）		
要望内容	<p>令和3年度の災害復旧治山工事で排水路（600mm）が整備されておりますが、その下流路の断面が小さいため水が溢れ、付近の作業小屋並びにハウスが浸水する事案が発生しております。</p> <p>下流水路の整備をお願いいたします。</p>		
回答	<p>今年度、小友公民館を通じて連絡をお受けしていた箇所であり、降雨時など何度か現地を確認させていただいているものの、作業小屋やハウスが浸水している状況をまだ確認できておりませんが、近隣住民から、令和3年度の県営治山事業施工前から、大雨が降れば付近は浸水するとの話しも聞いておりますので、状況の確認を継続し、どのような対応が可能なのか検討させていただきます。</p>		

町内名	金山	担当課名	建設管理課
要望事項	4. 市道金山・湯ノ沢線の舗装工事について（新規要望）		
要望内容	<p>市道の舗装がいたみ砂利を敷いているが、道路勾配が急なため雨が降ると砂利が下にある水田内に入り込み困っております。また、トラクター、軽トラが通行する際、スリップして非常に危険であるため、早急に舗装修繕をお願いいたします。</p>		
回答	<p>舗装の整備については、各地域から多数の要望を頂いていることから、危険性や緊急度を見定めて取り組んでまいります。</p> <p>本要望箇所については、現況の砂利道により維持管理し、大雨の際に洗掘された場合には、砂利の補充などで対応してまいります。</p>		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	金山	担当課名	建設管理課
要望事項	5. 金山公民館前の水路の改修について（新規要望）		
要望内容	金山公民館への進入口の暗渠管（ヒューム管）断面が狭小で、高さの問題もあり、大雨のたびに公民館敷地内が浸水すると共に県道へ水が流れ込んでいる状況でありますので、ボックスカルバートなどへの改修をお願いいたします。		
回答	本要望箇所については、道路管理者である県より、進入口となっているヒューム管の設置の経緯が不明であり、町内会からの情報提供を求められております。もし、ヒューム管が町内会等で設置したものだとなれば、道路法24条（自費施工）での申請もご検討くださるようお願いいたします。		

町内名	南ノ股	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 伏見沢川の改修について（継続要望）		
要望内容	県で土石流対策を実施する予定とのことですが、早急の実施を働きかけていただきますよう要望いたします。		
回答	本要望箇所については、県で現地調査をし対応について検討していくと回答をいただいております。		

町内名	南ノ股	担当課名	建設管理課
要望事項	2. 小友川の州浚いについて（継続要望）		
要望内容	浚渫した土砂の置き場の提供土地も町内には無い状況ですが、引き続き管理者である県に強く整備の働きかけをよろしくお願いいたします。		
回答	河川を管理している県から、今年度の一部伐木や洲浚いの実施を予定しているほか、令和6年度予算要望を予定している旨、回答をいただいております。 なお、引き続き、町内会でも土砂搬出場所の情報提供についてご協力をお願いいたします。		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	南ノ股	担当課名	建設管理課
要望事項	3. 小友川堤防崩壊について（継続要望）		
要望内容	<p>数カ所での崩壊が起きており、通常の雨でも耕地が流出、護岸ブロックが倒れるような状態になっております。</p> <p>管理者である県に強く整備の働きかけをよろしくお願いいたします。</p>		
回答	<p>小友川を管理する県からは、小友川全体の土砂堆積箇所の確認を行い優先順位により、計画的に洲浚いを実施する旨、回答をいただいております。また、堤防の浸食箇所については、現地を確認し、令和5年度に応急的な対策を考えているとの回答をいただいております。</p>		

町内名	南ノ股	担当課名	建設管理課
要望事項	4. 市道の舗装修繕について（新規要望）		
要望内容	<p>南沢地内において市道横断カルバート周辺路面がでこぼこになっている箇所があります。緩いカーブになっているため雪の降り始めに車がバウンドし、事故に繋がるのが心配されます。</p> <p>早急の修繕を要望いたします。</p>		
回答	<p>本要望箇所については、現地を調査し、対応してまいります。</p>		

町内名	北の股	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 北ノ股川の倒木処理について（継続要望）		
要望内容	<p>近年の連続した豪雨により、北ノ股川上流の杉の木が倒木し、流水状況が悪くなっており、周辺農地の休耕を余儀なくされている状態です。早急に撤去し流路の確保、改善をお願いいたします。</p>		
回答	<p>北ノ股川を管理する県から、倒木の所有者を確認し、その対応について検討する旨、回答をいただいております。</p>		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	北の股	担当課名	建設管理課
要望事項	2. 北ノ股川の護岸裏陥没箇所補修と土砂浚渫について（継続要望）		
要望内容	<p>北ノ股川は豪雨による出水で河床が洗掘され、護岸の裏側に吸い出しによるものと思われる穴が増水するたびに発生しております。しかしながら、今までそのまま放置された状態のままです。草刈り作業のほか、たまに釣り人が来たりする時もあるので、その穴に落ちたりしたら大変危険ですので、早急に補修工事を要望いたします。</p> <p>また、局所的に流された土砂が堆積し川幅が狭くなっている状況が所々に見受けられますので、堆積した土砂の撤去を計画的にお願いいたします。</p>		
回答	北ノ股川を管理する県から、護岸裏陥没箇所について、今年度の実施を予定しており、土砂浚渫については、堆積や河床低下の現状を見定め対応を検討すると回答をいただいております。		

町内名	北の股	担当課名	建設管理課
要望事項	3. 県道の舗装修繕について（継続要望）		
要望内容	<p>主要地方道「本荘大内線」、「本荘岩城線」は、特に北の股町内の舗装路盤の痛みが激しく、ひび割れや路肩がもろくなっている箇所が随所に見られます。路盤の打ち換えと併せたオーバーレイ工事は、一部が施工されてから20年近く経過しており、早急な補修を要望いたします。</p>		
回答	県道を管理する県からは、令和6年度予算要望を予定しているが、交通量が少なく優先度が低いため、部分補修で対応していきたいとの回答をいただいております。		

町内名	北の股	担当課名	建設管理課
要望事項	4. 県道への待避所設置について（継続要望）		
要望内容	<p>一つ峠の登り口から二又町内間にかけては、道幅が狭く乗用車同士の交差が難しいため、数カ所に待避所の設置を早急をお願いいたします。</p> <p>国道107号二十六木橋と土谷堤防が子吉川の増水により通行止めになった際には、迂回路として大型車両まで通行した実績もあり、主要幹線として、また災害時の交通確保の重要な代替路線として、早期に整備されるよう要望いたします。</p>		
回答	県道を管理する県から、財政事情が非常に厳しい状況であることと、交通量が非常に少なく優先度が低く、当面は他の路線や区間を優先しなければならない旨、回答をいただいております。なお、待避場所については整備可能な場合があるとのことでしたので、町内で候補地の情報提供についてご協力をお願いいたします。		

令和6年度 小友地区町内要望に対する回答

町内名	北の股	担当課名	建設管理課
要望事項	5. 県道の路肩拡幅について（継続要望）		
要望内容	北味ヶ沢地内の主要地方道本荘大内線は幅員が狭く、車両が交差するときは1台が民家の敷地に入って待機し、交わしている状態です。水路敷きに可変側溝などを設置し路肩拡幅を行い車両通行の安全確保を図っていただくよう要望いたします。		
回答	県道を管理する秋田県から、交通量が非常に少なく、全面的な拡幅改良は困難であるが、現在の土側溝に可変勾配側溝を設置するなどにより、車両が安全に通行できるための調査をするとの回答をいただいております。		